

資料編

資料編

資料1 安曇野市文化財保存活用地域計画策定協議会 委員名簿

(令和5年10月24日より 順不同、敬称略)

氏 名	所属団体又はその役職等	備 考
曾根原 秀明	国重要文化財曾根原家住宅管理者	
幅谷 啓子	碌山美術館長 国重要文化財北條虎吉像、市指定文化財碌山美術館の 荻原守衛（碌山）全作品所有	
笹本 正治	長野県立歴史館特別館長 安曇野市博物館協議会長 安曇野市美術資料等選定委員会	会長
梅干野 成央	信州大学学術研究院工学系建築学科准教授 長野県文化財保護審議会 安曇野市文化財保護審議会	副会長
山根 宏文	安曇野市観光振興ビジョン推進委員会委員長 安曇野市都市計画審議会	
百瀬 新治	安曇野市文化財保護審議会会長	令和6年3月まで
大澤 慶哲	安曇野市文化財保護審議会会長	令和6年4月から
場々 洋介	安曇野市景観審議会	
加藏 友美	豊科郷土博物館友の会	
佐藤 亜紀子	一般社団法人観光協会企画営業課長	
岡田 憲輔	長野県教育委員会事務局 文化財・生涯学習課長	令和6年3月まで
水上 俊治	長野県文化庁文化振興課 文化振興課長	令和6年4月から 令和7年3月まで
田中 洋	長野県文化庁文化振興課 文化財・県史担当課長	令和7年4月から

資料2 安曇野市文化財保存活用地域計画策定協議会の開催経過

	開催日	概 要
第1回	令和5年 10月24日	・計画策定の背景と内容・策定の進め方
第2回	令和6年 3月26日	・市民向けアンケート調査・ワークショップの開催概要
第3回	令和6年 7月30日	・アンケート調査結果の報告 ・調査結果の反映方針について ・市民向けワークショップの開催概要
第4回	令和6年 12月13日	・ワークショップ実施結果の報告 ・安曇野市文化財保存活用地域計画の内容検討
第5回	令和7年 3月21日	・計画書全体像について
第6回	令和7年 5月12日	・計画書素案について
第7回	令和7年 8月19日	・文化庁協議・パブリックコメントへの対応 ・計画書案について

資料3 安曇野市文化財保存活用地域計画の策定に係るその他の経過

<『地域の宝物』に関するアンケート調査>

	対象者	実施期間	調査方法	回答数
『地域の宝物』に関する 市民アンケート	18歳以上の 市民2,000名	令和6年 5月24日～6月21日	郵送及び WEBによる回答	569件
『地域の宝物』に関する 市職員アンケート	安曇野市役所 勤務の約800名	令和6年 6月5日～6月21日	WEBによる回答	211件
『地域の宝物』に関する 中学生アンケート	市内の中学校 に通う中学2 年生約880名	令和6年 5月30日～6月21日	WEBによる回答	178件
『地域の宝物』に関する 中学生保護者アンケート	市内の中学校 に通う中学2 年生の保護者 約880名	令和6年 5月30日～6月21日	WEBによる回答	95件
文化財の保存活用の実態 に関するアンケート調査	文化財の所有 者・管理者 約160名	令和6年 6月7日～6月25日	郵送による回答	138件

<安曇野の宝物を知って未来へ活かそう！ワークショップ>

	開催日	ウォーキングエリア	対 象	参加者数
第1回	令和6年 10月12日	拾ヶ堰と緑豊かな農村景観 (堀金・中堀地区周辺)	高校生以上 (小4以上の 子ども連れ可)	10名
第2回	令和6年 10月26日	湧水を活かした生業が育む景観 (穂高・等々力地区周辺)	高校生以上	12名
第3回	令和6年 11月9日	安曇野の「東の玄関口」の山村景観 (明科・潮沢地区周辺)	高校生以上	18名

<パブリックコメント>

実施期間	令和7年 6月28日 から 令和7年 7月27日
実施内容	安曇野市文化財保存活用地域計画（素案）に対する意見募集
公表方法	市役所2か所、各支所4か所、図書館5か所
意見受付方法	Eメール、FAX、郵送、担当窓口
提出者（件数）	5名（11件）



令和7年度
文化庁文化芸術振興費補助金
(地域文化財総合活用推進事業)

安曇野市文化財保存活用地域計画

令和7年12月

発行：安曇野市

編集：安曇野市教育委員会

〒399-8281 安曇野市豊科6000番地

Tel 0263-71-2463 Fax 0263-71-2338

E-mail bunka@city.azumino.nagano.jp
